

教科名	地歴	科目	日本史演習（進学）	単位	4単位
-----	----	----	-----------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

- 教科書：『詳説日本史B』（山川出版社）
 史料集：『詳説日本史図録』（山川出版社）
 テキスト：『高校日本史 改訂版ノート』（山川出版社）
 参考書：『日本史B用語集』（山川出版社）

2. 授業の目標および内容

高等学校2年次、3年次で学習した内容を問題演習によって復習する授業です。
 日大基礎学力到達度テストを含めた大学入試問題に対応できる実力を養成するなど、各自のレベルアップを図ることを目標とします。そのためには基礎力を高めることが不可欠であり、歴史的語句のみを覚えるだけではなく、その背景にある事象、時代背景ならびに地域との関連性、国際環境などと関連させ総合的な学習に発展させることも目標にしています。
 また、小テスト・宿題を実施することで、それぞれの理解度や到達度の確認も行います。
 授業に臨む際にはテキストだけでは無く、必ず教科書の範囲も広く予習しておいてください。

3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	
学力試験	第1回 6月		第2回 9月		

4. 内容・難易度について

- ① 定期試験：100点満点で出題。
 問題演習中心の講義なので、教科書ページではかなりの広範囲になります。
 レベルも基礎から応用まで多岐にわたります。
- ② 学力試験：100点満点（日本史選択と日本史演習でそれぞれ50点分）で出題。
 第1回の学力試験は記述式で第2回はマークシート方式です。
 問題のレベルとしては、中堅私立大学以上の入試問題を念頭に置いています。

5. 課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

6. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（小テストの結果、宿題ならびに提出物、学力テストの結果、授業態度など）を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	原始・古代 農耕社会の成立 古墳と大和朝廷 推古朝と飛鳥文化 平城京の時代 平安初期の政治 武家社会の成立 鎌倉幕府 執権政治 室町幕府の成立 室町文化 戦国大名の登場	弥生文化・小国の分立・邪馬台国 中国の史書にあらわれた日本 大和朝廷による中央集権化 推古朝の政治 飛鳥文化 律令国家の成立 律令農民の負担 土地政策の動揺 天平文化 古代の仏教と寺院 藤原北家の進出 摂関政治 国風文化 地方武士の成長 鎌倉幕府の成立 惣領制 北条氏の台頭 元寇と幕府に成立 鎌倉文化 鎌倉仏教 建武政権と南北朝の動乱 室町幕府の政治・外交 応仁の乱 北山文化 東山文化 文化の地方普及 戦国大名の両国支配 織豊政権	教科書と史料集、問題集を中心に、問題の解題と解説をおこなう。
2	幕藩体制の成立 幕政の安定 元禄文化 幕政の改革 幕政の衰退 開国と幕末の動乱 近代国家の成立 明治維新 近代日本とアジア	江戸幕府の成立 幕府機構の整備 農民支配 初期外交 文治政治の展開 交通の発達 商工業の発達 寛永期・元禄文化 享保の改革 田沼時代 寛政の改革 天保の改革 列強の接近 開港と貿易 攘夷運動から倒幕 立憲国家と日清戦争 明治初期の外交 列強の中国分割 韓国併合	教科書と史料集、問題集を中心に、問題の解題と解説をおこなう。